



第8号

(2013年) 平成25年3月

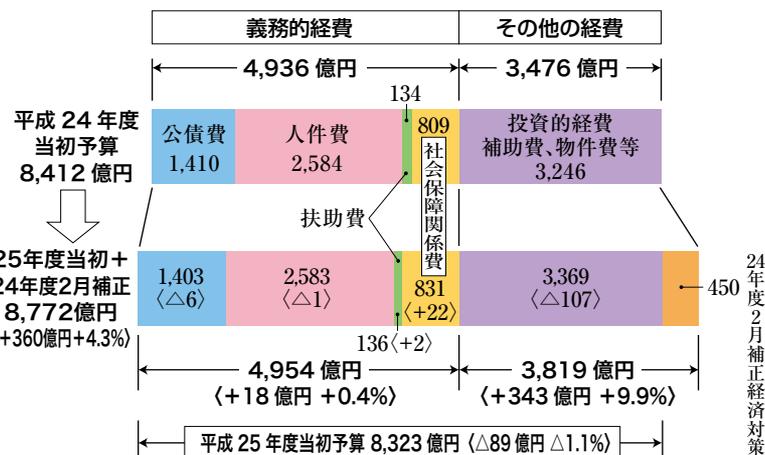
発行・編集／改革・新風  
 長野県庁県議会棟内(026)232-0087  
 発行責任者 倉田 竜彦 印刷所 中外印刷KK  
 http://www.kaikaku-shinpuu.com

### 平成25年度当初予算の姿

経済・雇用対策に切れ目なく対応するため、国の「15か月予算」に対応して平成24年度2月補正予算と25年度当初予算を一体的に編成した結果、24年度当初予算と比べ360億円の増となっています。

また、社会保障関係費の増により義務的経費が増加し政策的経費を圧迫していることから、事業の見直しにより財源を確保しています。

平成25年度当初予算額	8322億5452万5千円
平成24年度2月補正予算額 (経済対策分)	449億9120万8千円
合計	8772億4573万3千円



一般質問に先立ち、各会派の代表質問が行われ、今回、改革・新風は竹内久幸幹事長が質問に立ちました。

【阿部知事】県民から負託を受けて知事に就任して、県民にお示しするとともに、今後の取り組みはどうか

2月20日に開会した定例県議会は、本会議で議案の採決を行い、8322億円の平成25年度当初予算と平成24年度2月補正予算を原案通り可決しました。平成25年度は長野県総合5か年計画の初年度として「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の実現に向け、平成24年度2月補正予算と一体的に編成し、県内経済の下支えと雇用の創出を図る内容となっています。

## 二月定例県議会 25年度予算を可決

【阿部知事】障害のある人もない人も「共に生きる社会」を構築していくには障害を理由とした差別を始めとする様々な社会的障壁をなくしていくことが重要。

【阿部知事】総合5か年計画全体を推進していくための県組織の在り方を来年度、県行政機構審議会に諮問し検討していく。その中で交通政策を推進する組織の在り方について検討していきたい。

【阿部知事】県内私立大学など関係者と意見交換を進めている。県内大学が一体となって高等教育の振興を図る、高校生の県内進学率を上げるなどの取り組みの必要性は基本的に同じ認識だ。関係者の意見を受け止めつつ方向づけをして、設立準備委員会でもさらに議論してもらい、県民に理解が及ぶ。まずは北陸の理解を得ることが不可欠だ。

【竹内議員】「障害者差別禁止条例」の制定に当たり、どのように取り組んでいくのか。

【竹内議員】交通政策に取り組み組織設置の意向は。

【竹内議員】長野新幹線

去る1月24日、高森町福祉センターにおいて県政対話集會を開催しました。飯田下伊那地域全域から約100人が参加しました。

【阿部知事】正式には「北陸新幹線」だが、全国的にも「長野」の愛称は定着しており、残るように取り組み。

に、契約の内容に応じて実施すべき具体的施策を展開していく。

【教育長】当面取りうる対策を講ずるとともに、原因を分析、検証し二度とこのような事態が発生しないよう再発防止を講ずる。3月下旬には「教員の資質向上・教育制度在り方検討会議」の提言を基に、不祥事防止の行動計画を策定し、不祥事の根絶と信頼の回復に努める。

【阿部知事】総合5か年計画全体を推進していくための県組織の在り方を来年度、県行政機構審議会に諮問し検討していく。

【阿部知事】県内私立大学など関係者と意見交換を進めている。県内大学が一体となって高等教育の振興を図る、高校生の県内進学率を上げるなどの取り組みの必要性は基本的に同じ認識だ。関係者の意見を受け止めつつ方向づけをして、設立準備委員会でもさらに議論してもらい、県民に理解が及ぶ。まずは北陸の理解を得ることが不可欠だ。



松川町で建設中の太陽光発電

再生可能エネルギー固定価格買取制度の創設により注目されている太陽光発電をはじめ、本県の地形や豊かな水資源を活かした水力発電

の普及状況を南信地域で視察しました。まず、伊那市孤島の企業局南信発電管理所で高遠ダムに新設される発電所の建設計画について説明を受け、この後下伊那郡松川町で計画されている小水力発電事業を視察しました。

町内で新設された太陽光エネルギー発電所と建設現場を視察しました。2012年から「一村一自然エネルギープロジェクト」が始まりました。県内の自然エネルギー普及の参考としていきます。



県営南信発電所説明会

対話集會終了後、参加者からは「とても良い取り組み、また開いてほしい」との声がありました。対話集會は昨秋に千曲市で開き、本年度は高森町で2回目の開催でした。

### 県政対話集會

# 小島康晴の 県政レポート

VOL 24

飯田市高羽町3-1-7

TEL・FAX(0265)23-5388



今議会で退任された平野議長のもと、22回目の一般質問

2期目の任期も早いもので折り返しを迎えました。平成24年度は、年度途中から文教企業委員会の委員長として、また、会派の政策審議会長として、「県民の生活が第一」を基本に、政務調査活動に誠心誠意取り組んでまいりました。25年度は危機管理建設委員会の担当となり、会派では「幹事長」を担うことになりました。引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

2月県議会

計画やビジョンが県民のためになるように

納得できない元気づくり支援金見直し

一般質問

県政報告第24号をお届けします。今回は質問時間を19分いただきました。中期総合計画や総合交通ビジョンに関する諸課題、元気づくり支援金等について、理事者の姿勢を質しました。また、早期議決案件の2月補正予算案について、会派を代表して質疑を行いました。

## 新たな総合5か年計画

目指す総人口

【小島】計画では目標設定されなかったが、知事の考える目標人口は？

【阿部知事】まずは出生者数や移住者数の増加に努めたい。

【未来への提言】の廃止【小島】なぜ「棚ざらし」になったのか？この反省をどう次に活かすか？

【阿部知事】概念が抽象的で県民にわかりにくかった。新計画では「未来の信州」を具体的な5つの姿で描くなど明確に示した。

## 事業改善制度

【小島】試行の評価と

「信州型事業仕分け」との関係は？

【阿部知事】試行結果を踏まえ新年度から本格実施したい。「仕分け」の進化したものと考えられる。

【小島】知事が方向性を示し、職員が知恵と力を出せる体制を望む。

【阿部知事】部局横断的課題には「総括マネージャー」を置いて取り組む。

## 総合交通ビジョンと交通施策

【小島】県が積極的役割を果たす姿を示すよう、リニア基金を造成すべき。

【阿部知事】基金を取り崩して財源不足に対応し

ている現状では難しい。本州中央部広域交流圏構想

【小島】どのようなものか？「リニア活用基本構想」との関係は？

【阿部知事】多重的な高速交通ネットワークを活用した広域交流圏の構築を目指し、これを念頭にリニアによる広域交流の将来像を示したい。

【小島】松川町の宮ヶ瀬橋など老朽化した狭隘な橋の架け替え

【建設部長】リニアを見据えた道路ネットワーク計画の中で検討したい。

【小島】南信運輸免許センター設置の進捗状況は？

【警察本部長】新たな人員の確保が課題。施設については地域のご支援もお願いしたい。

【小島】外国語による学科試験の実施について。

【警察本部長】7月1日からポルトガル語、中国語により実施する。

【小島】高齢者の免許更新時における負担軽減を

【警察本部長】全国一律でもあり、事故防止に効



## 文教企業委員会審査から

私が委員長を務めた文教企業委員会では、5日間にわたり新年度予算等の審査が行われました。

教育委員会関係では、教員の不祥事再発防止について、「地域に開かれた信頼される学校づくり」、体罰根絶に向けた取組、出席停止の活用も含めたいじめ防止対策、道徳教育の一層の充実等について活発に議論されました。

企業局関係では、電気事業について、新たな技術職員の採用、養

果を上げているので理解願いたい。

【元気づくり支援金の見直し】市町村の理解【小島】77市町村の理解は十分得られているか？

【総務部長】「県と市町村の協議の場」で合意を得ている。

【小島】予算議決を待つて募集等を行うのが本筋ではないか？

【総務部長】事業採択は当然議決の後に行う。

【小島】議決では総額しか関与できず、内容については決算の時点しか関与できない。

【阿部知事】このほか、交通サービスの利用者負担、「物見湯産手形」への支援、筐子トンネル事故など交通網の不測の事態への備え

道路等への竹木等の倒木対策、小水力発電の推進体制、電子申請等の利用

## 2月補正予算案

状況、ネット上のいじめ事案等への対策、教育予算の確保(高校の灯油や図書費、飯田新校への支援)、新しい教育委員についてなど質しました。

【建設部長】主任技術者の兼任要件緩和やフレックスクラス工期契約制度等に対応したい。臨時職員の増員配置など検討する。

【小島】県内経済や雇用への波及効果は？

【阿部知事】79.5億円の生産誘発額が生じ、雇用者数は6,774人と見込まれる。

【小島】このほか、継続的な事業費の確保や基金の早期かつ効果的な活用などについて確認しました。



委員長席から山口教育長の説明を聞く

## 会派で下伊那へ

1面記事にあるとおり、会派として下伊那管内を視察し、対話集会を開催しました。



対話集会で発言



小水力発電の予定地



昼神温泉にて意見交換



阿南病院の免震基礎

## 中期総合計画研究会

新たな総合5か年計画について、各会派から選ばれたメンバーで研究会をつくり、検討を重ねてきました。私も委員として参画し、会派の16項目の提言を含む、意見・要望を研究会としてとりまとめ、議長に提出しました。これらの多くの内容が計画に反映されました。



## 議会改革調査会

当調査会で提言した「災害対策連絡本部」(県に災害対策本部が設置された場合、連動して設置する)の要綱が決定しました。新年度も引き続き、わが会派が提案している、決算特別委員会の充実など4項目について検討します。なお、今回から私が副会長を務めることになりました。

みなさまのご提言やご要望をお寄せ下さい。

## 長野県議会 改革・新風

〒380-8570 長野市南長野字幅下692-2  
電話(026)232-0087 FAX(026)231-5592  
HP://www.kaikaku-shinpuu.com  
E-mail:info@kaikaku-shinpuu.com